

株式会社クイック 行動計画

女性社員が長く働き、また活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間

令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日 までの 5 年間

2 当社の課題

課題1 採用人数では男女に差はないが、女性社員の平均年齢が男性社員と比較して若いため男性の平均勤続年数に対する女性の平均勤続年数の割合が若干低い。

課題2 経営層に就く女性社員が少ない。

3 目標

目標1 : 男性の平均勤続年数に対する女性の平均勤続年数の割合を70%以上とする。

目標2 : 管理職(課長級以上)に占める女性社員の割合を30%以上とする。

4 取組内容と実施時期

令和3年4月1日～令和8年3月31日

取組1 会社ホームページ等により社内で活躍する女性を紹介し、女性が活躍することができる職場であることについて引き続き、求職者に対して積極的に広報を行う。

取組2 育児・介護・配偶者の転勤等を理由に退職した社員に対して、再雇用を行う。

取組3 妊娠中、産前・産後休暇や育児休業中の社員への情報提供、相談窓口の設置。

取組4 配偶者の転勤先への異動の推進。

取組5 在宅勤務制度等、柔軟な働き方の選択肢を増やすための取組の実施。

以上

女性の活躍に関する情報公表

2023年6月23日

・採用した労働者（正社員雇用）に占める女性労働者の割合

57.8%

・男女の平均継続勤務年数の差異

79.3%

・管理職に占める女性労働者の割合

24.3%

・労働者の男女の賃金の差異（男性の賃金に対する女性の賃金の割合）

全労働者 64.1%

うち正規雇用労働者 68.5%

うちパート・有期労働者 55.5%

※対象期間：2022年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

<参考>

正規雇用労働者の職種ごとの男女の賃金の差異は以下のとおりであります。なお、職種ごとの期間中の「産休・育休取得者」及び「育休後の復職者で時短勤務者」を除いた数値であります。また、上記表と男女の賃金の差異に大きな違いがあるのは、同一職種では男女の差異は小さいものの、全体では職種ごとの給与体系が違うことに起因しております。

正規雇用労働者（管理職）

	女性	男性	男女の賃金の差異
正規雇用労働者（管理職）	平均年齢	平均年齢	
コンサルタント・営業職	37.8 歳	38.0 歳	92.5%
WEBエンジニア、クリエイター、プランナー他	37.1 歳	42.2 歳	105.3%
スタッフ職（管理部門、庶務など）	42.8 歳	43.3 歳	110.5%

正規雇用労働者（非管理職）

	女性	男性	男女の賃金の差異
正規雇用労働者（非管理職）	平均年齢	平均年齢	
コンサルタント・営業職	26.0 歳	27.3 歳	89.3%
WEBエンジニア、クリエイター、プランナー他	31.8 歳	33.4 歳	89.8%
スタッフ職（管理部門、庶務など）	29.2 歳	30.3 歳	77.6%（注）

（注）スタッフ職が他の職種より男女の賃金の差異が大きいのは、女性は事務職が多く、男性は管理部門職が多いことに起因しております。